



第6号

# やまぐちろぼう塾だより

ROBOJUJUKU



発行 R5.11.15

山口市教育委員会  
社会教育課

## 名田島・嘉川・小郡地域特集号

## 地域や学校での活動をご紹介します。

### 名田島小学校

講師：中村芳男さん  
活動名：玉ねぎプロジェクト



昨年の冬、中村芳男さんに玉ねぎの植え方を教えていただき、1000本以上の玉ねぎの植え付けを行いました。その玉ねぎが大きく育ち、今度は5月に玉ねぎの収穫の仕方を教えていただき、収穫をしました。その後、地域の方に玉ねぎを販売したり、収穫した玉ねぎを調理し、「玉ねぎパーティ」を行ったりしました。

## 学ぼうとする人 大歓迎!



各地域で生涯学習の輪が広がっています。平和学習、俳句、LGBT講座、セルフリンパ講座、レザークラフト教室など興味・関心のある方、自治会、敬老会、婦人会、子ども会、学年PTA活動、放課後児童クラブなどで路傍塾の講師を活用しませんか。

### 講師をお探しの方

山口市教育委員会  
社会教育課へ  
お問い合わせください。

TEL 083-934-2865

### 興進小学校

講師：興進小学校応援団 環境支援部  
活動名：芝文字づくり



興進教育会環境支援部の皆さんにご指導いただき、毎年9月に、6年生がグリーン広場の芝文字づくりに取り組んでいます。昨年度の6年生が考えた文字は、「SSS★(トリプルエス・キラーン)」で、「shiny・smile・セーラームーン(6年のマスコットキャラクター)・星のようにキラーンと輝く」という意味です。冬にはきれいな芝文字がグリーン広場に浮かび上がりました。

### 川西中学校

講師：今藤恵子さん  
活動名：「高齢者に学ぼう」高齢者理解を  
めざした「生け花」協働体験(家庭科)



1年生が「高齢者の身体的な特徴を理解し、共により良い生活を送る」ことをテーマに学習しました。路傍塾登録者の今藤さんにコーディネートをお願いし、地域の方々を講師としてお招きしました。グループごとと和気藹々とした中でお話を伺った後、一緒に生けた花を校内に飾ることを通して、高齢者との接し方を工夫することの大切さを学びました。



### 小郡小学校

講師：近乗恵子さん  
活動名：小郡小学校朝のあいさつ運動



小郡小学校は、今年度のチャレンジ目標の1つに「気持ちのよいあいさつ習慣の定着」を掲げ、全校で取り組んでいます。そんな小郡小の子どもを応援しようと、近乗恵子さんを中心にあいさつの輪が広がっています。毎月第2水曜日の朝には、『おやじの会』や青少協をはじめとする地域の皆さん、小郡中学校の生徒さん、山口県鴻城高校の野球部の皆さんが本校に集まり、あいさつ運動を行っています。

### 上郷小学校

講師：山口市老人クラブ連合会小郡支部  
活動名：昔の遊びを楽しもう会



山口市老人クラブ連合会小郡支部の皆さんに、「あやとり」や「けん玉」、「おはじき」、「お手玉」、「はねつき」、「木こま」などの昔遊びを教えていただき、一緒に遊びました。1年生の児童は、みんな目を輝かせて楽しそうに遊んでいました。お年寄りの方々も、子どもたちとふれあいながら、楽しい時間を過ごしておられました。



## 小郡南小学校

講師：平城涼子さん、藏田栄子さん  
為近賀津子さん、上田美佐子さん  
活動名：絵本の読み聞かせ



小郡南小では、路傍塾の皆様にご学習支援ボランティアとして活動していただいています。児童に寄り添って声かけをしていただいているおかげで、授業に入りやすかったり理解が難しかったりする児童も、学習を円滑に進めることができているようです。子どもたちは、パネルシアターや絵本の読み聞かせを楽しみにしており、週に一度の来校を心待ちにしています。

## 嘉川小学校

講師：山口県農業協同組合川西支所  
活動名：田植え



嘉川小学校では、毎年、5年生児童が嘉川在住の長富様の水田をお借りして田植えを行っています。地域の方々や山口県農業協同組合川西支所の皆様にご協力いただき、子どもたちは一本一本の苗をていねいに植えました。大きく育つのが楽しみです。



## 小郡中学校

講師：(伝統文化部)西山雅江・重枝恵子さん  
(囲碁将棋部)石田健一さん  
活動名：部活動における指導・支援



伝統文化部と囲碁将棋部の活動において、伝統文化部では西山さん、重枝さん、囲碁将棋部では石田さんに、毎月1～4回、それぞれの部の生徒にご指導をいただいています。講師のみなさんの専門的な知識にふれ、生徒たちの学びはさらに豊かになっています。



## インタビュー

地域の小中学校だけでなく、広く市内の幼稚園・保育園・こども園・放課後児童クラブなどに出向いて農業体験を指導されている中村芳男さんにお話を聞きました。

### Q1 ろぼう塾に登録されたわけは？

以前、「勤労生産学習」にも関わっており、子どもに教えることが好きだから。

### Q2 野菜栽培の仕方などを保育園や小学校で指導しておられますが、栽培の教育的意義は深いものと思います。中村さんのお考えをお聞かせください。

- ・自分は農業をしているから、農業に関する知識・経験がある。
- ・苗や種を植えて育て、収穫する喜びを味わってもらいたい。
- ・収穫したものを調理して食べて、おいしかったということを感じてもらいたい。
- ・地域の農業を知るきっかけになればよい。

### Q3 今後、学校や地域でそれぞれの経験や熱意を活かした活動を始めたいと思われている方にアドバイスををお願いします。

子どもたちにいろいろな体験をさせるきっかけづくりのために、皆さん気軽に始めてみませんか？



## 栽培・販売・調理と貴重な体験をした子ども達の喜びの声



- 収穫するだけでなく、中村さんに玉ねぎのことをたくさん教えてもらうことができてうれしかった。
- 名田島の玉ねぎが甘くておいしかった。
- たくさんの人に買ってもらえてうれしかった。

まちの先生になろう まちの先生に教わろう

やまぐち **ろぼう塾**  
ROBOUJUKU

山口県教育支援ネットワーク

山口県教育委員会社会教育課

〒753-0074 山口市中央五丁目14番22号

Tel 083-934-2865 Fax 083-934-2661

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp>

詳しくは

メール [s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp](mailto:s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp)